

目標達成計画

作成日：平成 24 年 2 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	入居者様のケアプランが抽象的過ぎて、具体的に実践出来ていない面が見られる。	入居者様のケアプランを具体的に全職員が実践できるように取り組む。	ケアプランを出来るだけわかりやすいものにし ながら、全職員で共有出来るようにして、実践 していく。	12ヶ月
2	31	医療機関との連携が不十分である	現存の医療機関との連携を強化する。	訪問看護を利用しながら、医師や看護師と相 談をしながら、連携を強化していく。緊急時にも 相談出来る関係を作っていく。	12ヶ月
3	13	認知症やリスクマネジメントに関する研修に参加出来ていない。	基本的な研修(認知症、マナー、リスクマネ ジメントなど)から参加してもらうようにする。	外部研修に積極的に参加するように職員に呼 びかけたり、シフトを調整して、職員が交代で参 加出来るようにしていく。	12ヶ月
4	3	地域の人たちに認知症や認知症の方に対する 理解がまだまだ不十分である。	地域の人たちに認知症や認知症の方の理 解を深めていく。	地域の行事に参加する中で、理解を深めてもら う。また、多くのヘルパーや介護福祉士の実習 生を受け入れることで、理解を深めてもらえる ようにしていく。	12ヶ月
5	14	他の施設との連携が不十分である。	他の施設との連携を強化する。	施設連絡会などに積極的に参加できるように 職員のシフトを調整する。、また、職員同士の 交流会にも積極的に参加する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。